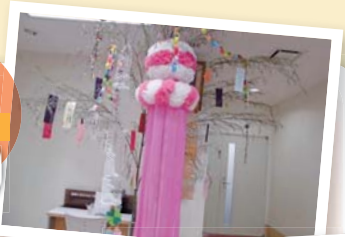


June

6月25日

七夕飾り

7月の七夕に向けて七夕飾りを作りました。折り紙で彦星と織姫を折り紙コップに付け、それぞれに願いごとを書いた短冊を下げて、可愛い七夕飾りが出来ました。「願いごと叶うといいな」といった声とともに、皆さん初夏の素敵なひと時を過ごされたようです。七夕の3日前には“皆さんの願いごとが天に届きますように”と職員の苦心の作の大きな花飾りが1階ホールに登場し、気分を盛り上げてくれました。



記・ボランティア・レクリエーション委員一同

お楽しみ会

7月24日

盆踊り

July

浴衣姿に変身した職員で親しみのある炭坑節と東京音頭を踊りました。和太鼓の調子の良い音に患者さんも身振り手振りで参加され、とても楽しい盆踊りとなりました。ひと時の夏を感じて頂いたことを大変嬉しく思いました。



上尾魁生病院
理念

療養環境を提供致します。
私たちは、良質で安全な医療と

オアシス

OASIS

2014年 秋号

医療法人一心会 上尾魁生病院 季刊誌 □ HP <http://www.ageokousei.jp/> TEL: 048-781-1101

私の診療風景

透析療法科 向山 美雄



本年9月より上尾魁生病院透析科を開設するにあたり責任者として赴任した向山です。私は東京都板橋区の出身ですが両親が長野県出身ということもあり信州大学医学部に進学し、昭和60年に医者としての人生をスタートしました。

腎臓・透析医療に惹かれた歩み

現在、腎臓・透析医療を主に専門としていますが、それは大学卒業後すぐに勤務した東京警察病院での体験が大きかったです。内科医として働き出して数年経った頃、心臓カテーテル検査後に急性腎不全に陥った患者さんを腎臓専門の先生とステロイドの使用や透析をしながら治療したことが、この領域に惹かれたきっかけでした。当時の警察病院には透析担当の臨床工学士がおらず、毎朝自分で透析の器械を組み立てなくてはならないので本当に大変でした。それでも、腎不全の病態はもちろんの事、電解質管理・薬物動態など様々な事を教えてもらい非常に勉強になったことを覚えています。

警察病院で10年間勤務した後、上尾中央総合病院で内科医としての実力を育てている時に、腎臓・透析の分野を自分の専門としたいと決心しました。それは、この分野の知識が必要とされ（私自身、未熟な部分が多々ありますが）内科医として力が発揮できると考えたからです。幸いにも水村泰治先生（現イトハクリニック院長）のご指導をいただいて専門医・指導医の資格も取得することができました。ただ日本の専門医制度はそれを取得したら専門家になれるかということではなく、専門家になるためのスタート地点に立ったということだと私は理解しています。当然、診療上迷う時があり、そんな時はこれまで作りあげた専門医ネットワークを活用して経験と知識の豊かな先生方のご指導を仰ぎながら懸命に患者さ

んと向き合ってきました。最近では透析患者さんも高齢化してきており医療だけでなく介護の問題をどうするのが問われ始めています。さらに末期癌の患者さんも増えていて、これまでの長期予後だけを願って支える医療から、患者さん・ご家族に残された人生をいかに人間らしく満足して過ごして頂けるかが大きな問題になってきているように感じています。

当院は障害者病棟もあり長期にわたる透析患者さんの受け入れも可能であると考えられますので、将来的には当院で穏やかな透析生活を送って頂けるような環境を整えたいと考えています。

患者さん・ご家族に寄り添って

最後に心に残っているエピソードをご紹介します。ご家族は娘さんが1人だけの末期肝硬変で透析をされていた患者さんが亡くなられた時、私は娘さんに聖書の詩編「あなたの道を主にゆだねよ、主に信頼せよ、決して主はあなたを一人にはしない」を手渡しました。これは私が最も気に入っている詩編で、唯一の身寄りであった母親をなくし天涯孤独となってしまった娘さんに「今は非常につらいけれど、いずれ幸せな日が必ず来るから」という気持ちをどうしても伝えたくて贈ったのです。これがどれほど娘さんの心の慰めになったかは分かりませんが、後に娘さんは結婚され、お子さんも生まれたことをお聞きした時は本当に嬉しく思ったものです。

透析も始まったばかりでこれから色々な問題が起こってくると思いますが、常に患者さん・ご家族に寄り添いながら診療を行っていきたくと思います。

どうぞ宜しくお願いいたします。

August

夏祭り

8月25日

参加された患者さんの、好きな色のヨーヨーを選んで、すくっている姿やワッショイの掛け声に合わせて職員と一緒に御座を担ぐ姿は、とても楽しそうで大賑わいでした。夏に因んで“海”と、北島三郎の“祭り”を皆で歌い上げ、暑さを吹き飛ばしました。



インフルエンザ予防接種のご案内

今年度もインフルエンザの予防接種を実施いたします。

- ①上尾市高齢者インフルエンザ
- ②一般インフルエンザ

※16歳（高校生相当年齢）以上の方が対象となります。

予約制となりますので、ご来院の前に必ずお電話をお願いいたします。尚、接種開始日等は上尾市広報にてご確認ください。



上尾市特定・後期高齢者健診10月31日迄 上尾市各種がん検診11月28日迄 人間ドック・各種健康診断実施中

予約制にて実施しております。事前にご予約の上、ご来院ください。なお、ご予約なく健診を希望される場合、待ち時間が長くなる可能性がありますので、予めご了承ください。

あなたの胃の健康度は？

ABC 検診ができるようになりました。



ABC 検診とは、「がん」そのものを見つける検査ではありませんが、血液検査で胃潰瘍や胃がんに関わりのあるピロリ菌感染の有無と、胃粘膜の萎縮（老化）の程度を調べ、胃の健康度＝胃がんになりやすい状態かどうかを調べる、胃がんのリスク検診です。

- 実地日時
月・水・木・金曜日 9:00~11:30/13:00~16:30（祝日を除く）
- お問い合わせ・ご予約
048-781-1902・048-781-1101
月~土曜日 9時~17時（祝日を除く）



ストレッチのススメ



厚労省が昨年“腰痛予防対策指針”の適用範囲を福祉・医療分野の介護・看護作業全般に広げたことを受け、当院労働安全衛生委員会の要請を受けたりハビリ科による職員対象の“腰痛予防体操教室”が7月に開かれました。

全4回の開催で40名が参加されたと伺いましたが、私もその内の一人として参加させて頂きました。各々に腰だけでなく体の悩める部位に対するストレッチの指導を受け、最初は引きつった顔の皆さんも、終る頃には身体が軽くなったと満足げな顔に変わっていました。今回の教訓を腰痛予防に活かすことで、職員の皆さんの労働安全に繋がっていくものと思います。リハビリ科の島野科長はじめ

スタッフの皆さん、有り難うございました。今後のご指導もよろしくお願ひいたします。

労働安全衛生委員・広報委員 鈴木 繁夫

さあ 今日も皆で ストレッチ しましょう!

2014年 秋号

通巻63号

平成26年10月1日発行

編集人 藤澤和彦

上尾甕生病院広報委員会発行

当病院の最新情報をお知らせします

透析科 診療開始しております!

皆様こんにちは。透析棟工事中はご迷惑をお掛けいたし、申し訳ございませんでした。お陰様で予定通りに完成し、9月より診療を開始しておりますのでお知らせいたします。

人工透析は、腎臓の機能を失ってしまった方の腎臓の代わりに透析機械で代行することです。当科の透析用ベッド数は22床で、オープン時の人員は医師が1名、看護師3名、看護助手2名、臨床工学技士4名、事務員1名でスタートいたしました。

透析室に並んだ最新の機器は既に可動を始めています。私達は患者さまに安心して透析を受けて頂けるよう透析液の清浄化を徹底管理し、より安全な透析を行なうことをモットーにスタッフ一同取り組んでまいります。新生透析科をどうぞ宜しくお願いいたします。

透析科科长 臨床工学技士 小倉 輝一
透析科 スタッフ一同



透析診療時間 火・木・土曜の午後と日曜は休診となりますが、祝日は休診いたしません。

開始時刻	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前 8:30~	○	○	○	○	○	○	△	○
午後 13:00~	○	△	○	△	○	△	△	○

透析に関するお問い合わせ 月・水・金曜日は9時から17時30分まで、火・木・土曜日は9時から16時までの時間内にお問い合わせください。

☎ 048-781-1101
(上尾甕生病院代表)

患者さまの声 Q&A

- Q** 気管切開の装具を首の下に巻き込んでいるのを度々見かけます。また枕がずれて頭が外れていたり扱いに少々荒っぽさを感じます。改善して頂ければ幸いです。(家族)

A ご指摘もつともです。スタッフ間での共有・周知をはかり、チェックを怠らないようにして参ります。
- Q** 患者の入浴時、ストレッチャーに乗せられたままベッド脇で何分も待たされたことで怒鳴ってしまいましたが、どうしてこうなっているのかの訳を伝えて欲しい。(家族)

A 患者さんの状況変化への対応で止むを得ないことではありましたが、説明不足で申し訳ありませんでした。患者さんのケアやリハビリなどの計画に変更が生じる際は、患者さんや家族の方への説明をきちんと果たしていくことを周知徹底いたしましたので、どうぞ宜しくお願いいたします。
- Q** 身の回りの衛生が保たれていない。依頼内容が守られない。親身になって考えられていない。(家族)

A 申し訳ございません。細部に亘り衛生環境が保てるよう清潔ケアをしっかり行なっていきます。また患者さんや家族の方の声にしっかりと耳を傾けて、寄り添える看護・介護を行なって参りますので、宜しくお願いいたします。
- Q** ☆その他、私たちの励みとなる有難いお言葉を多数頂戴いたし有り難うございました。今後も頑張って参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

上尾甕生病院 医療サービス向上委員会

ご報告 / お知らせ 市民公開講座開催

去る7月16日に平成26年度第1回市民公開講座を開催いたしました。講師は井口清吾副院長で、“時代病「がん」と共に生きる～2000人の末期患者さんとの出会いを通して～”と題したとても感慨深い内容の講演でした。

参加された方々からは「非常に良いお話をありがとうございました。」「次回も参加させてください。」「これからの公開講座に期待しています。」といったお言葉を頂き、係りとして嬉しく思いました。

次回は平成26年10月7日、藤澤和彦院長による“糖尿病の新治療薬とは?”、第3回は平成27年2月27日、寺側優里緩和ケア認定看護師による“患者さま・ご家族から学んだ10年間”と続きます。その都度ご案内させていただきますが、多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

公開講座運営係 広報委員 小林 和加子

編集後記

すっかり秋の気配を感じるこの頃、皆様いかがお過ごしですか。この夏の豪雨による土砂災害には、ただ息を呑むばかりでしたが、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。さて、当院の透析棟新築工事の際は多々ご迷惑をお掛けいたしました。お陰様で先月より透析を開始しております。新しいスタッフが加わったことで病院も新たに活気づいております。

今後も地域に信頼される病院を目指していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。広報委員 浜高 いづみ

